

尚徳寮

令和5年3月15日

鳥取大学附属中学校

NO. 9

第75回卒業証書授与式



3月10日、第75回鳥取大学附属中学校卒業証書授与式が行われました。卒業生の皆さんは、三年間かけて附属中学校の「新しい附中らしさ」を作ろうとしてきました。その学校生活と人とのつながりが卒業生の皆さんの誇りだと思います。これから広い世界に巣立っていき、新しい挑戦を続けていく皆さんに幸多かれと祈ります。



式 辞

静かな里山から春を告げる鳥たちの鳴き声が聞こえ始めました。穏やかな春の日に令和4年度第七十五回鳥取大学附属中学校 卒業証書授与式を挙行できましたこと、心より嬉しく思います。卒業証書を手にした一三七名の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの脳裏には、附中での思い出が駆け巡っていることでしょう。緊張の面持ちで迎えた入学式、みんなで練習した運動会や文化祭、夢中で頑張った部活動・委員会活動など、仲間と一緒に過ごした時が思い出されることでしょう。新型コロナで多くの制約を受けた三年間でしたが、修学旅行では、ふるさと鳥取の良さを知る機会に恵まれました。



卒業という人生の節目を迎え、これまでいつもあたたかく見守ってくださった家族の皆様、学校生活の様々な場面で支援して下さった先生方に、そして切磋琢磨しあった友達に感謝しましょう。

東日本大震災から、明日で一二年となります。久しぶりに「16歳の語り部」を読み返しました。当時、宮城県東松島市の大曲小学校に通う五年生の雁部那由多さん・津田穂乃果さん・相澤朱音さんが、震災から五年後にそれぞれの体験を語りはじめたその記録です。雁部さん曰く「僕たちが、あの日、あのとき、何が起こったのかを理解できた最後の世代で、しかも、その体験を自分の言葉で伝えられる最後の世代なんです。」「いちばん危機感を持っているのは、被災地の子ども達、特に低学年だった子ども達は、当時の記憶がだいぶ薄れて風化してきており、あの日の体験が共有されなくなっていることです。」

彼らが語り部をはじめたのは、体験と教訓を被災地や未災地で共有していくことで、次の災害が起きたとき、同じことが繰り返されないようにすること、これが「災害と災害のあいだに生きる日本人」の減災につながるという考えによります。彼らの言葉を自分ごととして、どこまで真剣に捉えることができるか。同

世代の人が語る言葉は、君たちにも入りやすいと思います。是非、「16歳の語り部」を読んでみてください。

この三年間、君たちは新型コロナウイルスのパンデミックといった歴史的事象の当事者でした。中学生として、多くのことを感じ、考えたことでしょう。いつか自分の言葉にしてみてください。またロシアのウクライナ侵攻といったもう一つの歴史的事象と共に我々は生きています。しかしウクライナ侵攻はまだ他人事感が強いのではないのでしょうか。

先日トルコで発生した大震災に際して、附属中学校で生徒が自発的に募金活動をしてくれました。関心を向けること、これは当事者意識を高めることにつながるひとつの行動です。大変嬉しく思いました。ものごとの理解を深めるには、いかにして自分事として捉えることが出来るか、この能力が大切です。

君たちは地球市民として生きる世代です。長い人生、無駄なことは何一つありません。将来、自分にしかない道を見つけ、着実に歩み続けていただければと願います。それぞれの分野で専門性を高め、磨いていってください。そして将来、他分野の人と融合し、さらに大きな成果を生み出してください。期待しております。

この先、皆さんには、多くの出会いが訪れます。道を探すきっかけは、様々な出会いにあります。人との出会い、本との出会い、芸術との出会い、様々な出来事との出会い、これらを大切にして、人生を豊かに歩んでください。

最後になりましたが、保護者の皆さま、本日はお子さまのご卒業、まことにおめでとうございます。たくましく成長した姿に感慨ひとしおであろうかと拝察いたします。この三年間、本校の教育・研究にご理解をいただき、多くのご支援を賜りましたことに対しまして、心より御礼を申し上げます。

卒業生の皆さん、先生方は君たちをずっと見守ってくれます。このことを忘れないで、これからの日々を、健やかに、たくましく、夢を持って、成長していかれることをお祈りして、私の式辞といたします。

令和五年三月十日 鳥取大学附属中学校長 小玉芳敬



【表彰関係】

茶道裏千家 奨励賞

多田 紫里

木山 結衣花

多田羅 美羽

宮本 愛梨

松山 歩世

鳥取市スポーツ表彰（3年生のみ）

スポーツ奨励賞

ボート

安木 光太郎

スポーツ奨励賞

水泳

奥田 茉南

スポーツ奨励賞

陸上

藤島 大暉

スポーツ奨励賞

新体操

村上 希綾

	スポーツ敢闘賞	陸上	山崎 雄生
	わかとり賞	ボート	安木 光太郎
鳥取県中学校体育連盟表彰（3年生）	優秀選手賞	新体操	村上 希綾
鳥取県中学校体育連盟表彰（1・2年生）	優秀選手賞	新体操	藤井 虹々音
	優秀選手賞	新体操	谷口 暖
	優秀選手賞	新体操	桐林 芽生
	優秀選手賞	新体操	西谷 和奏
	優秀選手賞	新体操	益川 莉緒
鳥取市スポーツ表彰（1・2年生）	スポーツ賞	ボート	仲倉 準翔
	スポーツ奨励賞	陸上	森 蓮太郎
	スポーツ奨励賞	新体操	藤井 虹々音
	スポーツ奨励賞	新体操	谷口 暖
	スポーツ奨励賞	新体操	西谷 和奏
	スポーツ奨励賞	新体操	桐林 芽生
	スポーツ敢闘賞	新体操	谷口 暖
	スポーツ敢闘賞	陸上	小倉 悠
	スポーツ敢闘賞	サッカー	前田 直輝
	スポーツ敢闘賞	サッカー	西村 明真
	スポーツ敢闘賞	新体操	藤井 虹々音
	スポーツ敢闘賞	新体操	谷口 暖
	スポーツ敢闘賞	新体操	西谷 和奏
	スポーツ敢闘賞	新体操	桐林 芽生
	スポーツ敢闘賞	新体操	益川 莉緒
	わかとり賞	ボート	仲倉 準翔